

令和3年7月吉日

関係機関の長 殿

弘前大学大学院保健学研究科長  
齋藤陽子  
(公印省略)

弘前大学大学院保健学研究科主催「令和3年度 被ばく医療研修」  
開催について(通知)

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本研究科の教育・研究につきましては、平素から格別のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弘前大学は「放射線科学及び被ばく医療における安心・安全を確保するための国際的な教育研究の推進」を目標として掲げており、この一環として本研究科では「被ばく医療人材育成推進プロジェクト」を展開し、平成22年度から緊急被ばく医療短期教育プログラム「被ばく医療研修(旧名称・現職者研修)」を実施しております。

今年で通算11回目となる本研修は、現職の看護職者及び診療放射線技師を対象としており、緊急被ばく医療に必要な知識を習得し、他職種と連携・協働しながら適切な対応と安全管理ができる医療職者の育成を目的としております。

つきましては、ご多用のところ誠に恐れ入りますが、関係各位に周知くださいますようお願いの程よろしくお願い申し上げます。

敬具

【本件担当】

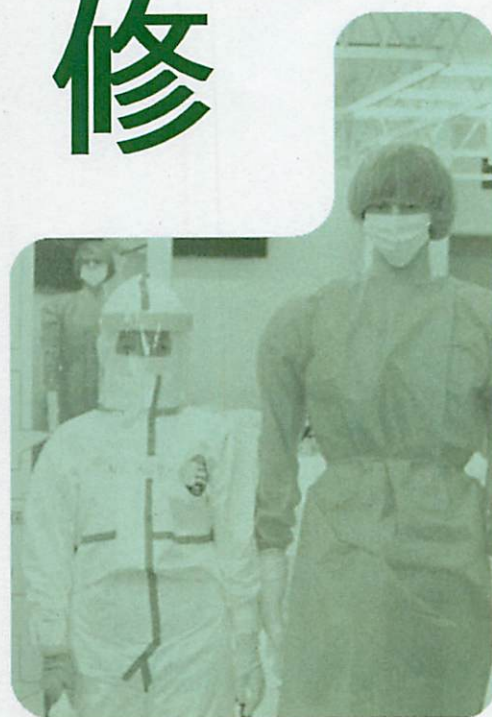
弘前大学保健学研究科 総務グループ(桑田)  
〒036-8564 青森県弘前市本町66-1  
TEL: 0172-39-5518 FAX: 0172-39-5912  
E-mail: hh\_hh@hirosaki-u.ac.jp



# 被ばく医療



# 研修



開催日 令和3年 **8月28日** (土) - **8月29日** (日)

開催形式 形式：ハイブリッド形式 \*対面+Web (Zoom) 開催  
会場：弘前大学大学院保健学研究科 (青森県弘前市本町66-1)

対象者 看護職者および診療放射線技師  
定員：【会場】10名 (青森県内の医療従事者限定) 【Web】20名

参加方法 参加無料・事前申し込み制。次の申し込みフォームからお申し込みください。  
「令和3年度 被ばく医療研修」申し込みフォーム  
<https://forms.office.com/r/QHPJG91UWQ>

申込締切 令和3年7月25日 (日) \*先着優先で定員に達し次第受付終了となります

お問い合わせ

弘前大学保健学研究科総務グループ ☎ 0172-39-5518 ✉ [hh\\_hh@hirosaki-u.ac.jp](mailto:hh_hh@hirosaki-u.ac.jp)  
プロジェクトHP <https://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/>






## 令和3年度 被ばく医療研修 開催案内

弘前大学大学院保健学研究科では、本学が掲げる「放射線科学及び被ばく医療における安心・安全を確保するための国際的な教育研究の推進」の一環として「被ばく医療人材育成推進プロジェクト」を展開しており、平成22年度からスタートした看護師と診療放射線技師を対象とした緊急被ばく医療短期教育プログラム「被ばく医療研修（旧名称・現職者研修）」の開催も今年で11回目となります。被ばく医療や放射線に関する知識の習得、他職種との協働を目的とした講義・演習に加え、研修後半には実際の被ばく事故を想定したシミュレーション演習を本番さながらの緊張感をもって実施いたします。

本研修は入門的内容となっておりますので、初めて被ばく医療を学ぶ方、放射線の基礎知識の習得や復習をお考えの方、また、他職種とのチーム連携や教育ネットワーク作りに興味のある方にも大変お勧めです。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 開催期間	令和3年8月28日（土）～8月29日（日） □事前学習としてeラーニングによる学習プログラムを実施していただきます。 詳しくはプログラムの「事前学習：eラーニング」をご覧ください。
2. 開催形式	方法：ハイブリッド形式 *対面+Web (Zoom) 開催 会場：弘前大学大学院保健学研究科（青森県弘前市本町 66-1）
3. プログラム	別紙参照
4. 対象者・定員	対象：看護職者および診療放射線技師 定員：【会場】10名（青森県内の医療従事者に限る）、【Web】20名
5. 申し込み締切	令和3年7月25日（日） □先着優先で定員に達し次第締め切りとなりますので、お早めにお申し込みください。
6. 申し込み方法	事前申し込み制となります。下記の専用フォームからお申し込みください。 「令和3年度 被ばく医療研修」申し込みフォーム  <a href="https://forms.office.com/r/QHPJG91UWQ">https://forms.office.com/r/QHPJG91UWQ</a>
7. 受講料	無料
8. その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・本研修の修了者には修了証を発行いたします。</li><li>・講師及び講義のタイトルは都合により一部変更になる場合があります。</li><li>・新型コロナウイルス感染拡大防止により、今年度の会場（対面式）参加は青森県内の医療従事者に限らせていただきます。何卒ご了承ください。</li><li>・会場（対面式）で研修に参加される方は、パンツスタイル、スニーカーなどの動きやすい服装でご参加ください。</li><li>・本研修は原子力規制庁が実施する「原子力災害医療中核人材研修」とは異なりますのでご注意ください。</li></ul>
◎お問い合わせ	弘前大学保健学研究科 総務グループ（担当：桑田） 〒036-8564 青森県弘前市本町 66-1 E-mail: hh_hh@hirosaki-u.ac.jp Tel : 0172-39-5518（内線 5518） Fax : 0172-39-5912 事業ウェブサイト : <a href="https://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/">https://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/</a>

弘前大学大学院保健学研究科  
令和3年度 被ばく医療研修 プログラム

【1日目】 令和3年8月28日（土）

09:15~09:45	受付	看護演習室
09:45~10:00	開講式・ガイダンス	看護演習室
<b>講義 1</b> 10:00~11:00	「原子力災害におけるころのケア」 災害時のころのケアと原子力災害が及ぼすころへの影響を解説します	看護演習室
<b>講義 2</b> 11:10~12:10	「原子力災害と放射線事故」 原子力災害の概要、過去の事故事例や緊急被ばく医療に関する実際について解説します	看護演習室
12:10~13:00	昼休み    ※各自昼食をご用意ください	
<b>演習 1</b> 13:00~14:30	「サーベイメータの取扱い」 傷病者の処置時に必要なサーベイメータの取り扱いと測定方法について演習します	被ばく医療 教育研修室
<b>演習 2</b> 14:40~15:30	「除染；健常皮膚・創傷部位」 放射性物質により汚染している創傷の処置の仕方について演習します	被ばく医療 教育研修室
<b>演習 3</b> 15:40~16:20	「防護服着脱方法」 被ばく患者受け入れ時の防護服着脱方法について実践します (Web参加の方にも防護服を郵送し、自宅等で実践していただきます)	被ばく医療 教育研修室
16:20~16:40	アンケート・諸連絡	看護演習室

**弘前大学大学院保健学研究科**  
**令和3年度 被ばく医療研修 プログラム**

【2日目】令和3年8月29日（日）

08:45~09:00	受付	看護演習室
09:00~09:10	オリエンテーション	看護演習室
<b>講義 3</b> 09:10~10:10	<p>「福島現状」</p> <p>2011年の事故以降、福島県の住民はどのような問題に直面してきたのか、どのように克服してきたのか、現在どのようなことが問題になっているのかなどを解説します</p>	看護演習室
<b>演習 4</b> 10:15~11:15	<p>「事例説明、受け入れグループワーク」</p> <p>演習5の事例説明、緊急被ばく医療体制のチーム編成、役割などについて学習します。優先度を考慮し、患者の受け入れ方法、必要な情報と処置等の手順をグループで話し合います</p>	看護演習室
11:15~11:45	「物品確認・準備、記録確認など」	被ばく医療 教育研修室
11:45~12:45	昼休み ~ 着替え      ※各自昼食をご用意ください	
<b>演習 5</b> 12:45~14:15	<p>「汚染・被ばくを伴う患者の受け入れ対応」</p> <p>外部汚染のある患者の搬入から一般病室への退室までの一連の流れについて、養生、受け入れ準備、トリアージ（バイタル測定）、汚染確認/除染処置、転出準備などを実践します</p>	被ばく医療 教育研修室
<b>演習 6</b> 14:30~15:30	<p>「シミュレーションの振り返り」</p> <p>演習4、5を振り返り、気づきや課題について話し合います</p>	看護演習室
15:35~15:45	アンケート	看護演習室
15:45~16:00	閉講式・修了証授与	看護演習室



# 弘前大学大学院保健学研究科 令和3年度 被ばく医療研修 プログラム

## 事前学習 : e ラーニング

<b>事前学習 1</b>	<b>「放射線の基礎」</b> 放射線の単位や性質、身の回りの放射線などの基本的な知識について解説します	弘前大学大学院保健学研究科 細田 正洋
<b>事前学習 2</b>	<b>「放射線の生物影響の基礎」</b> 放射線による生物への影響などの基礎的な知識について解説します	弘前大学大学院保健学研究科 吉野 浩教
<b>事前学習 3</b>	<b>「放射線防護の基礎」</b> 基本的な放射線防護や放射線規制などの基礎的な知識について解説します	弘前大学大学院保健学研究科 細川 洋一郎
<b>事前学習 4</b>	<b>「放射線の人体影響」</b> 外部被ばく、内部被ばくによる放射線の人体への影響について解説します	弘前大学大学院保健学研究科 柏倉 幾郎
<b>事前学習 5</b>	<b>「緊急被ばく医療の原則」</b> 緊急被ばく医療の原則とその概要について解説します	弘前大学大学院保健学研究科 齋藤 陽子

**事前演習説明【動画】** 8月28日(土)、29日(日)に実施する演習に関する内容の説明動画です。演習受講までにご覧ください。(合計20分程度)

- ① 防護服の着方(参考)
- ② 防護服の脱ぎ方(参考)
- ③ 創傷汚染部位の除染方法(視聴必須)
- ④ 汚染を伴った外傷患者への対応(視聴必須)

### 【e ラーニングについて】

- 事前学習として、インターネットを利用したeラーニングによる学習プログラムを実施します。eラーニングの開講期間は7月末~9月末の約2か月間を予定しており、受講者には開講時に受講IDを送付します。
- 各講義の受講時間の目安は、おおよそ20分です。
- 主な動作環境は下記のとおりです。その他ご不明な点については別途お問い合わせください。

動作環境		2021年7月現在
<b>パソコン</b>		
Windows8.1	Internet Explorer 11.0.9600.19811	各ブラウザに対応した最新の Adobe Flash Playerが必要です。
	Google Chrome ver. 85.0.4183.102	
Windows10	Internet Explorer 11.1082.18362.0	
	Google Chrome ver. 85.0.4183.101	
	Microsoft Edge ver. 85.0.564.51	
Mac OS 10.15	Google Chrome ver. 85.0.4183.121	
	Safari ver. 13.1.2	
<b>スマートフォン / タブレット</b>		
Android 8/9/10/11	(Android 8/9) Google Chrome ver. 85.0.4183.127	
	(Android 9/10/11) Google Chrome ver. 85.0.4183.101	
iPad OS 13.7/14.0	Safari ver. 13.1.2, 14.0	
iOS 13.7/14.0	Safari ver. 13.1.2, 14.0	